

盤尻地区観光まちづくり事業について

現在、盤尻地区観光まちづくり事業化構想案を基に、様々な実施主体により事業を推進しているところですが、令和6年度の取組みについて報告します。

1. 個別事業構想の取組について

不足する点・課題等	主な個別事業構想と令和6年度取組状況
①広報宣伝の充実強化 	○地域一体の宣伝広報の強化実施 →渓谷等は観光情報誌でのPR掲載やホームページでのイベント情報の掲載を実施。 ○広報拠点施設の設置 →令和6年度に、旧浄水場利活用基礎調査を実施。 →現状と課題 自然環境が良く広大な敷地利用が可能 土地の造成に時間が必要 旧浄水場建物は、現在、埋蔵文化財利用がある →事業者意見 市街地近郊、幹線道路沿いなど地理的条件が良い 造成に多大な時間と整備費を要する
②集客・収益性の確保 	○旧浄水場施設跡地の都市公園化→基礎調査を実施。 ○えにわ湖利用拡大 →漁川ダム事業者による見学ツアーの実施（平日のダム見学会を継続、休日7/27（土）に漁川見学デーを開催しダム見学会を実施。） →民間事業者主催による「えにわ湖カヌー体験とダム見学ツアー」の開催 7/14日（日）（北海道開発局の支援事業） →14人参加 ○市民スキー場通年化・多用途化 →8/3 オアドア（音楽フェス）の実施（オアドア制作委員会主催） →17団体参加 約100人の入場 ○渓谷におけるツアーの実施 →恵庭渓谷紅葉バスツアーの実施（10/19（土）・20（日）） →経路 JR 恵庭駅～恵庭渓谷～はなふる 2日間開催で99人参加 →市内周遊プランの推進（パンフレット・SNSによる周知）

	○産業遺産の活用・事業化 →森林鉄道跡地の見学及び今後の事業展開の検討
③産学官民の連携と 資源維持保全	○自然環境、産業遺産の維持・保全活動プログラムの構築 →商工会議所主催による、森林鉄道跡地の視察及び産業遺産活用検討
④適切な役割分担 	○道道の舗装補修や自転車歩行者道の整備 →道道の舗装補修の実施（札幌建設管理部） ○基地局等通信施設の導入調整 →白扇の滝において、衛星を活用した公衆 Wi-Fi の実証実験。
⑤その他	○その他 →盤尻パークゴルフ場のプレオープン（令和6年9月） →令和6年度利用者 1,646 人

2. 今後について

引き続き、盤尻地区観光まちづくり事業構想の推進に向け、下記のとおり事業等を進めていきます。

- ・観光情報誌や SNS 等を活用した広報宣伝の継続
- ・自然環境、産業遺産等の地域資源の活用検討
- ・恵庭溪谷紅葉バスツアーの実施
- ・スターリンク（衛星を活用した Wi-Fi アンテナ）の設置（白扇の滝）
- ・盤尻パークゴルフ場 令和7年4月下旬オープン予定